



メーカー
管理用です。

TOTO

フロア収納キャビネット 露出タイプ

UGLD02S・UGLD11
UYC02L/RS・UYC03L/RS・UYC11L/R

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取付後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。本書に記載の寸法の単位は mm です。

安全に関するご注意

お取付前にこの「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容となりますので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害※が発生する可能性がある内容です。



してはいけない禁止の内容です。



必ず実行していただく強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

警告



浴室など水がかかったり湿気が多い場所には設置しない
火災や感電の原因となります。
商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがのおそれがあります。



屋外および傾斜のあるような壁面、振動の激しい場所
に取り付け
取り付けが不安定になり、倒れたり落下してけがのおそれがあります。

器具取付用のねじ固定部の壁裏には、配管・配線を通さない
火災や感電の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



工事完了後、商品の傾きやがたつきがないか確認する
商品が落下したり、外れたりしてけがのおそれがあります。

取付面がタイル・コンクリート壁の場合は、
コンクリート用プラグ(現場手配)を使用する
取り付けが不安定になり、落下してけがのおそれがあります。

必ず守る

商品を取り付ける柱・間柱は腐食などで強度不足でない
ことを確認する
商品が転倒・落下してけがのおそれがあります。

壁固定ねじ取付位置には、必ず壁裏に補強材を入れる
商品が転倒・落下してけがのおそれがあります。

注意



商品に強い力や衝撃を与えない
商品が破損・落下してけがをするおそれがあります。



商品の壁への固定が完了するまで、もたれたり、
物を載せたりしないよう十分注意する
倒れや落下によりけがのおそれがあります。

ねじ部の固定は、本説明書に記載された方法・注意事項を遵守する
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。

設置工事に使用する部材は必ず付属部品および指定
部品を使用する
取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。

水平器を用いて水平に設置する
収納物が落下してけがのおそれがあります。

推奨位置以外に設置する場合は、安全性を十分に確認する
取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがのおそれがあります。

カットした面は滑らかに仕上げる
滑らかに仕上げないとお客様の手が触れ、けがのおそれがあります。

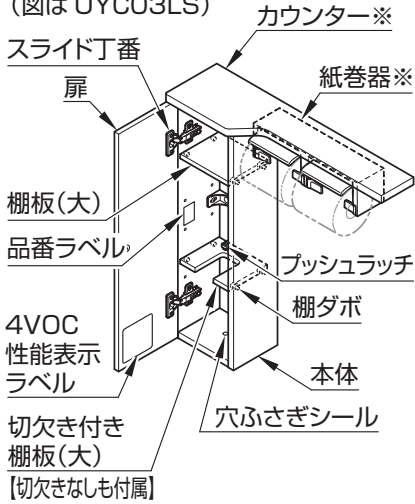
商品の取り付け・加工は、本説明書に記載された方法・注意事項を厳守する
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。

切削などの加工時は、防護マスクなどの安全防具を使用する
けがのおそれがあります。

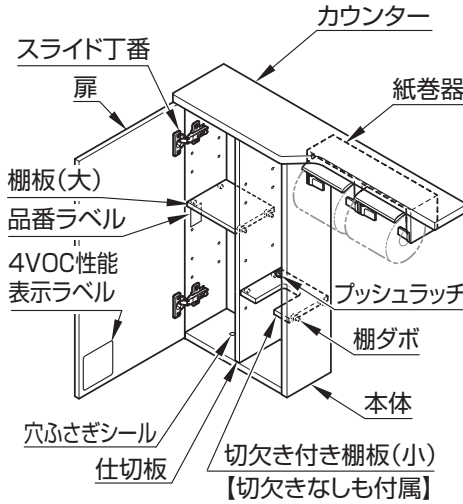
各部のなまえ

- ・ 図は左勝手の場合です(右勝手は左右反転となります)。
- ・ ※印はカウンタータイプのみです。

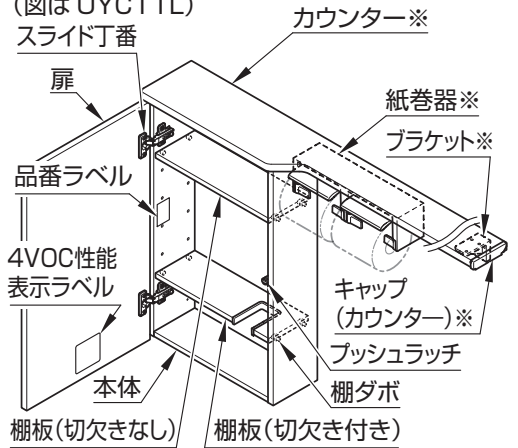
【スリムタイプ】キャビネット幅 170mm
UGLD02S、UYC03L/RS
(図は UYC03LS)




【ワイドタイプ】キャビネット幅 300mm
UYC02L/RS



【ワイドタイプ】キャビネット幅 360mm
UGLD11、UYC11L/R
(図は UYC11L)

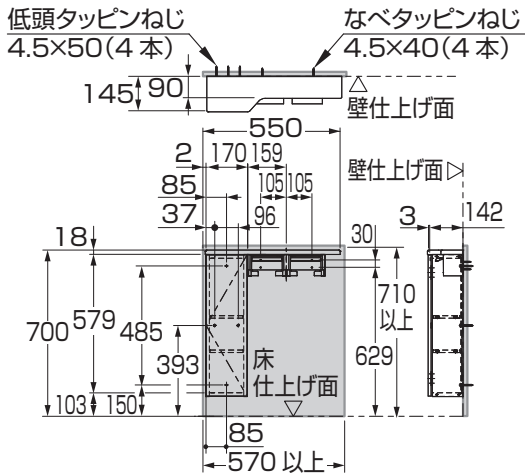


商品寸法

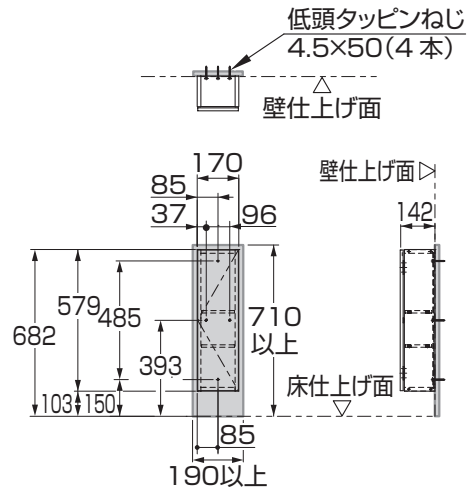
- ・ 必ず強度のある壁に取り付けてください。
- ・ 壁自体に強度がない場合は t12 以上の普通合板(JAS 規格品)に取り付けるか、t30 以上の補強木を設けてください。
- ・ 扉左右の勝手違いは上下反転で設置します。
- ・ 図は左勝手の場合です(右勝手は左右反転となります)。
- ・  は補強材取付位置です。

【スリムタイプ】キャビネット幅 170mm

UYC03LS(カウンタータイプ 550mm 定寸)

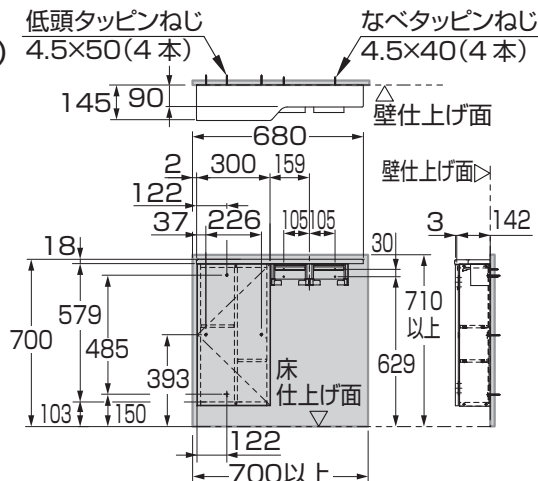


UGLD02S(キャビネット単体タイプ)



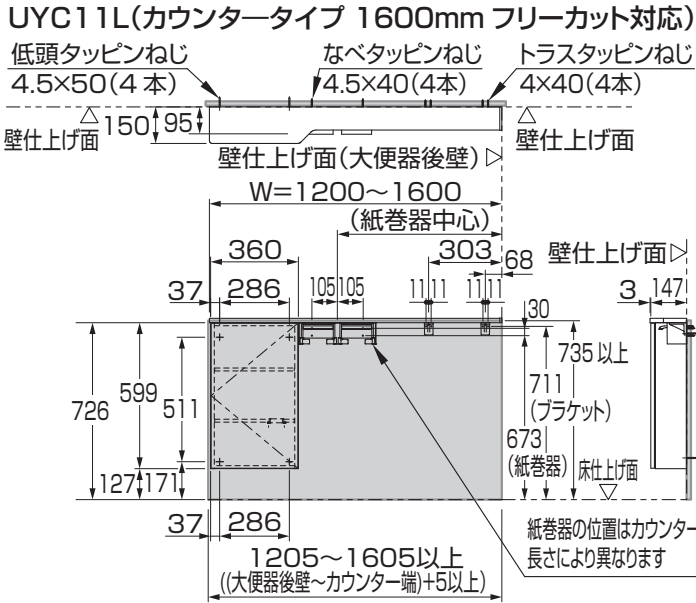
【ワイドタイプ】キャビネット幅 300mm

UYC02LS
(カウンタータイプ 680mm 定寸)

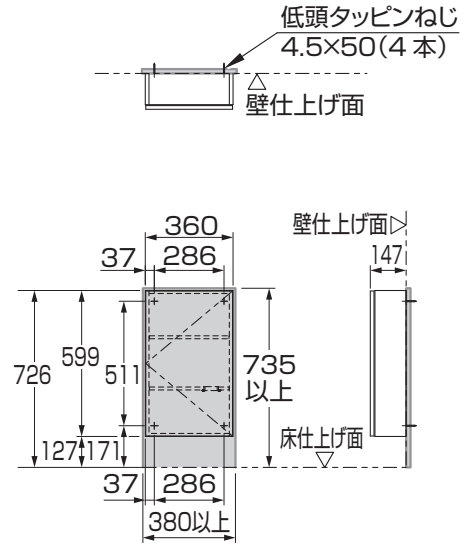


商品寸法 (つづき)

【ワイドタイプ】キャビネット幅 360mm



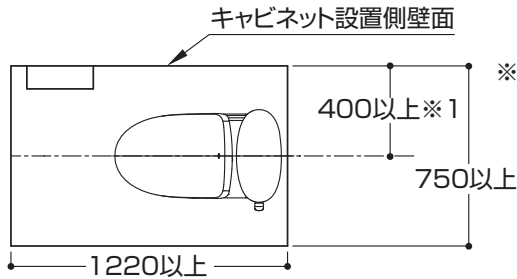
UGLD11(キャビネット単体タイプ)



事前施工情報

・下図寸法のトイレに設置可能です。

【スリムタイプ】キャビネット幅 170mm ・ 【ワイドタイプ】キャビネット幅 300mm



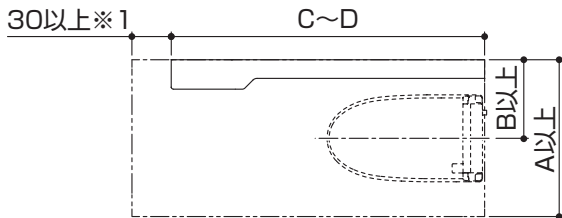
※1 大柄な方(身長180cm程度)がご使用の場合：推奨430mm以上(収納への身体の接触や圧迫感を感じることなく、より快適にお使いいただけます。)

【ワイドタイプ】キャビネット幅 360mm

UYC11L(カウンタータイプ 1600mm フリーカット対応)

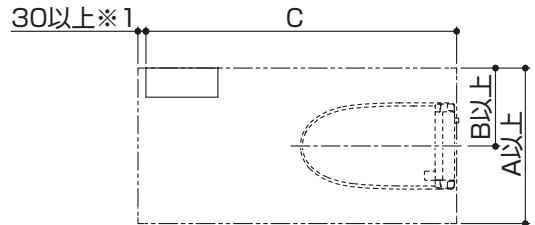
使い勝手に応じて手洗器位置を設定し、トイレ奥行寸法にあわせて任意の長さにかットできます。

(最短長さは下記表 C 寸法を参照)



大便器	大便器前出	A	B	C	D
ネオレスト	~760	780	390	1200	1600
GG・ピュアレスト 壁排水リモデル以外					
FD	760	835※2	460		
GG・ピュアレスト 壁排水リモデル ほか	793	780	390	1240	
ネオレストNX	805				

UGLD11(キャビネット単体タイプ)



大便器	大便器前出	A	B	C
ネオレスト・GG・ ピュアレスト・FD ほか	~760	780※2	390	1200
GG・ピュアレスト 壁排水リモデル ほか	793			1240
ネオレストNX	805			

※1 指の挟みこみ防止のため、30mm 以上のすき間確保が必要です。

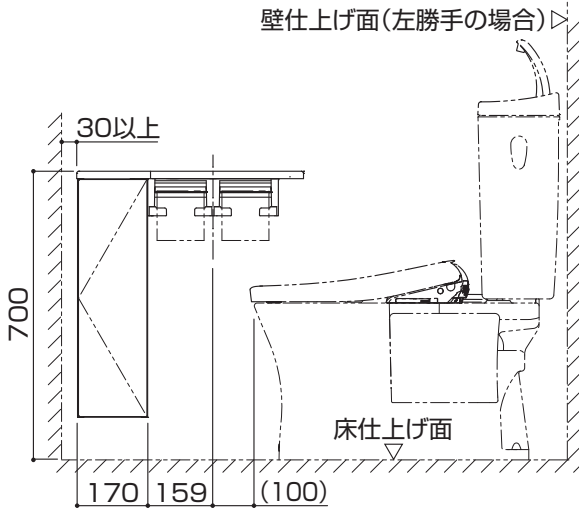
※2 FDとセットする場合は、新築は1370mmまで、リモデルは960mmまでとなります。

取付位置

- ・キャビネット単体タイプは、商品のキャビネットの天地を逆にすることにより、右勝手、左勝手に対応できるようになっております。図を参考に、商品の扉の吊元を選定ください。
- ・図は左勝手の場合(右勝手は左右反転となります)。

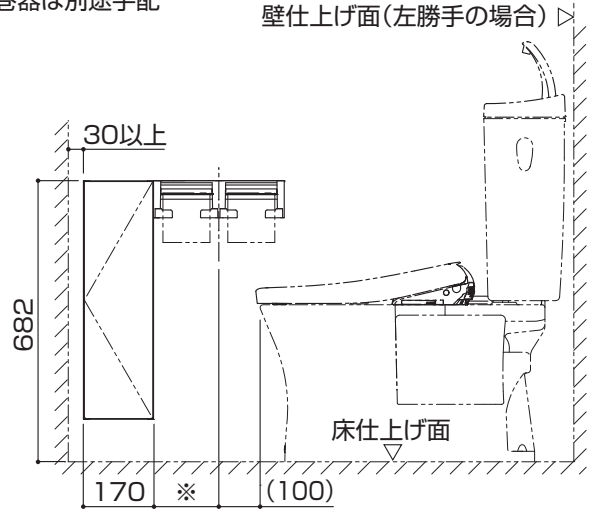
【スリムタイプ】キャビネット幅 170mm

UYC03LS(カウンタータイプ 550mm 定寸)



UGLD02S(キャビネット単体タイプ)

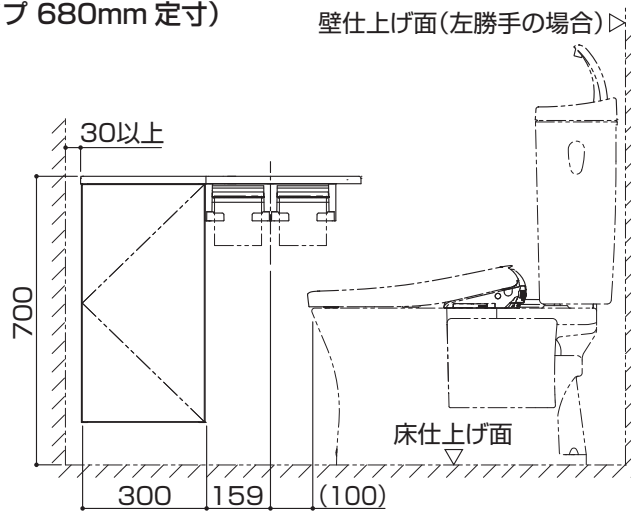
- ・紙巻器は別途手配



※寸法は紙巻器により異なります。

【ワイドタイプ】キャビネット幅 300mm

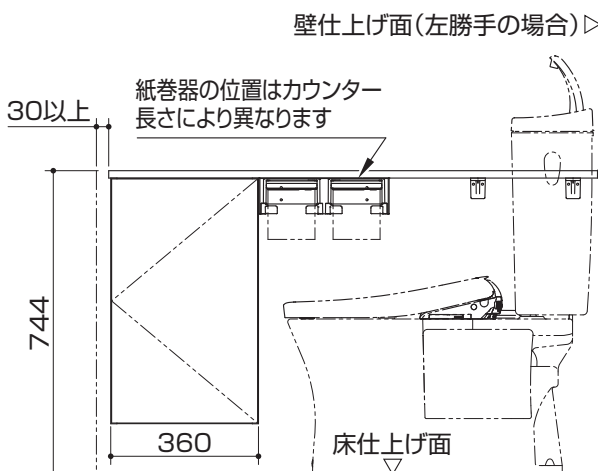
UYC02LS(カウンタータイプ 680mm 定寸)



【ワイドタイプ】キャビネット幅 360mm

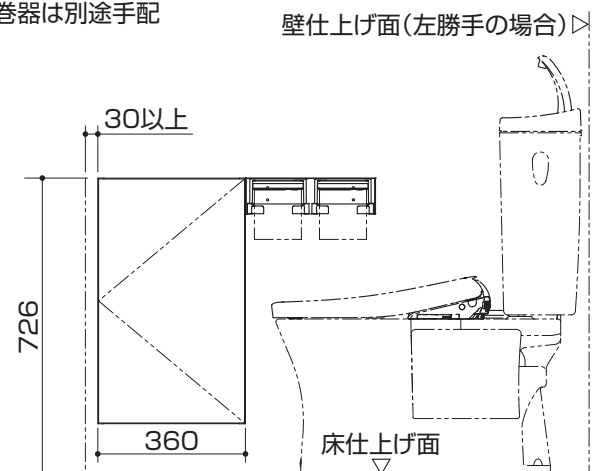
※大便器位置に対するキャビネットの設置位置は、部屋奥行きとセットする大便器種類により異なるため、レイアウト図の情報をもとに設置位置の基準をご確認ください。

UYC11L(カウンタータイプ 1600mm フリーカット対応)



UGLD11(キャビネット単体タイプ)

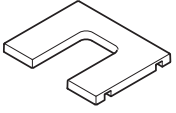
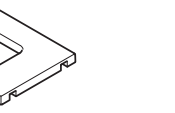
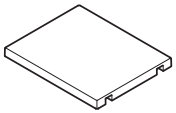
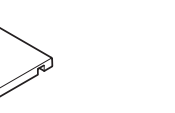




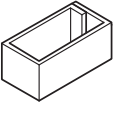



- ・紙巻器は別途手配








付属部品の確認

・キャビネットと次の部品があることを確認してください。

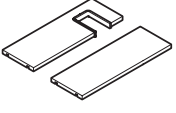





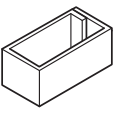



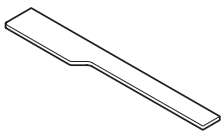
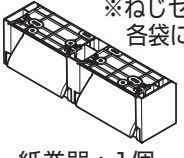








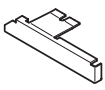

【スリムタイプ】キャビネット幅 170mm ・ 【ワイドタイプ】キャビネット幅 300mm

 棚板切欠き付き(大) スリムタイプ: 1個 ワイドタイプ: なし	 棚板切欠き付き(小) スリムタイプ: なし ワイドタイプ: 1個	 棚板(大) スリムタイプ: 2個 ワイドタイプ: 1個	 棚板(小) スリムタイプ: なし ワイドタイプ: 1個	 施工説明書 本書: 1冊	 4VOC性能表示 ラベル: 1枚 ※扉内側に必ずはり 付けしてください。	 取扱説明書 取扱説明書: 1冊
 穴ふさぎシール: 1枚	 施工補助材(段ボール)	 棚ダボ: 8個	 低頭タッピンねじ 4.5×50: 4本 キャップ付(壁固定用)	 トラスタッピンねじ 4×25: 1本 ※キャビネット単体タイプは使用しません。		

カウンターセットの場合のみ

カウンター  ※タイプにより形状が異なります。	紙巻器  紙巻器: 1個	※ねじセットの番号は 各袋に記載の番号です。  コーナー スパース: 2個	ねじセット①  なべタッピンねじ 4.5×40: 4本  平座金: 4個	ねじセット④  トラスタッピンねじ 4×14: 4本
---	--	--	--	---

【ワイドタイプ】キャビネット幅 360mm

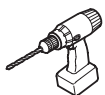
 棚板 切欠き付き: 1枚 切欠きなし: 1枚	付属部材セット  アングル: 2個	 低頭タッピンねじ 4.5×50: 4本 キャップ付 (壁固定用)	 棚ダボ: 8個  トラスタッピンねじ 4×12: 2本	 トラスタッピンねじ 4×25: 1本 (カウンター用) ※単体キャビネットには使用しません。	 施工補助材 (段ボール)
施工説明書  本書: 1冊  4VOC性能表示 ラベル: 1枚 ※扉内側に必ずはり 付けしてください。  クッション材: 1個	カウンターセットの場合のみ カウンター 	紙巻器(カウンタータイプの場合)  ※ねじセットの番号は 各袋に記載の番号です。  コーナー スパース: 2個 紙巻器: 1個	ねじセット①  なべタッピンねじ 4.5×40: 4本  平座金: 4個	ねじセット④  トラスタッピンねじ 4×14: 4本	
取扱説明書  取扱説明書: 1冊	ブラケットセット  ブラケット: 2個  トラスタッピンねじ 4×40: 4本  トラスタッピンねじ 4×16: 6本	キャップセット  キャップ(カウンター): 1個  トラスタッピンねじ 4×12: 1本			

必要工具

※一般水道工事に使う工具以外に、下記の工具を用意してください。



電動ドライバー
 #2ビット
 (65mm・200mm)



電動ドリル
 φ3・φ5



のこぎり



ドライバー
 #2
 (65mm・200mm)

施工手順

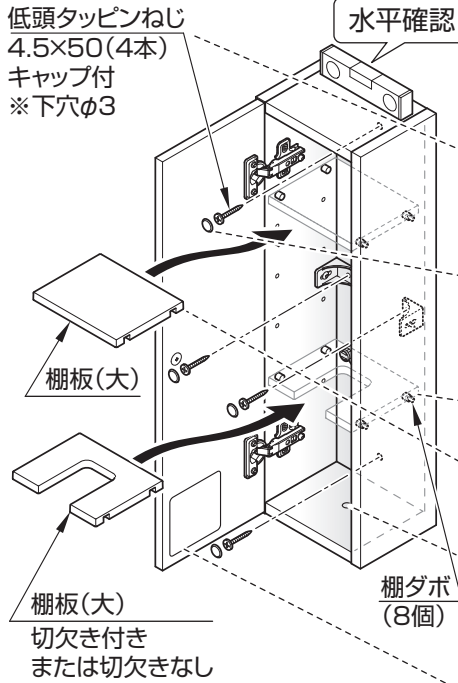
※図は左勝手の場合(右勝手の場合は左右反転となります。)

【スリムタイプ】キャビネット幅 170mm・【ワイドタイプ】キャビネット幅 300mm

キャビネットの取り付け(共通)

UGLD02S・UYC03LS

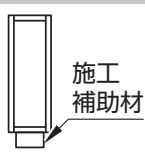
※図はUGLD02S



※切欠き付き棚板は付属の切欠きなしの棚板に入れ替えることができます。(同時設置は不可)

ポイント

施工補助材に載せると施工しやすい



① 下穴(φ3)をあけた後、付属のねじで確実に固定する

② 付属のキャップ(4個)をはめ込む

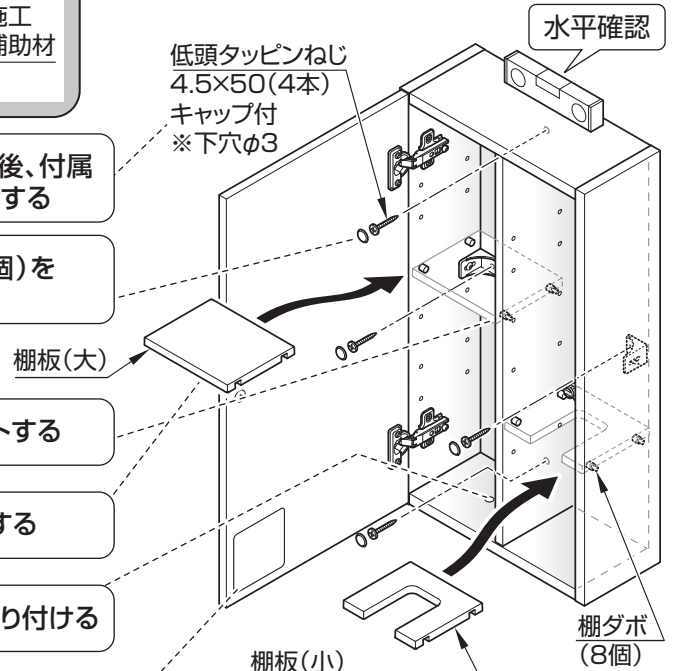
③ 棚ダボ(8個)をセットする

④ 棚板(2枚)をセットする

⑤ 穴ふさぎシールをはり付ける

⑥ 4VOC性能表示ラベルをはり付ける
※必ず図の位置にはり付けしてください。

UYC02LS



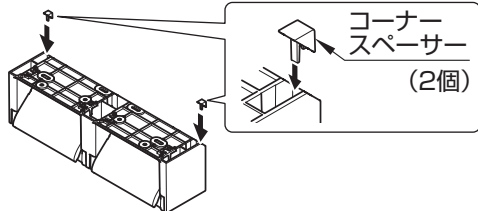
※切欠き付き棚板は付属の切欠きなしの棚板に入れ替えることができます。(同時設置は不可)

カウンターの取り付け(UYC02L/RS・UYC03L/RS)

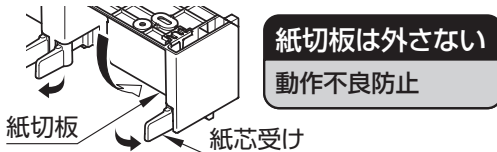
カウンターの水平について

カウンターが水平となるように、スペーサーなど(現場手配)で必ず調整してください。壁仕上げの状態(垂直、目地、鏡面など)によって、カウンターの見え方に影響が出ることがあります。

① 紙巻器の左右にコーナースペーサーを上側から差し込む

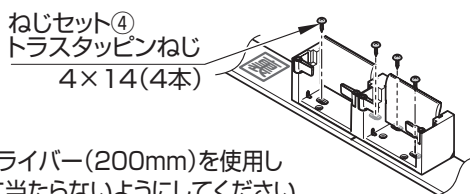


② 紙芯受けを外側に開き、紙切板を奥に倒す



紙切板は外さない
動作不良防止

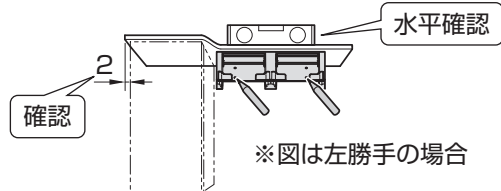
③ 紙巻器を長穴中心でドライバーにて手締めで固定し、紙切板を元に戻す



※ロングドライバー(200mm)を使用し紙切板に当たらないようにしてください。

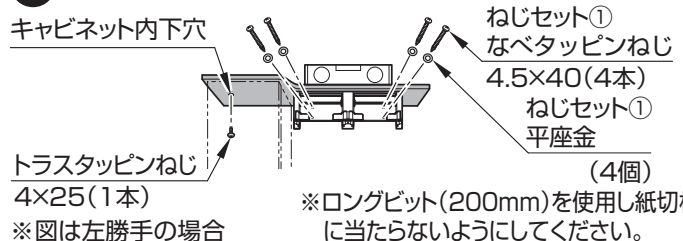
④ カウンター固定前にキャビネット内下穴(上面)をφ5で貫通穴にする(⑦の図参照)

⑤ カウンターをキャビネットへ載せて水平確認を行い壁に紙巻器固定用下穴の位置をけがく(カウンターはキャビネットより2mm出ます。)



⑥ カウンターを外し、壁に下穴(φ3)をあける

⑦ カウンターをドライバーにて手締めし、固定する



※ロングビット(200mm)を使用し紙切板に当たらないようにしてください。

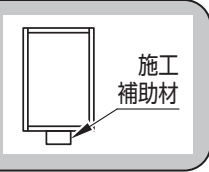
施工手順(つづき)

【ワイドタイプ】キャビネット幅 360mm

キャビネットの取り付け(共通)

ポイント

施工補助材に載せると施工しやすい



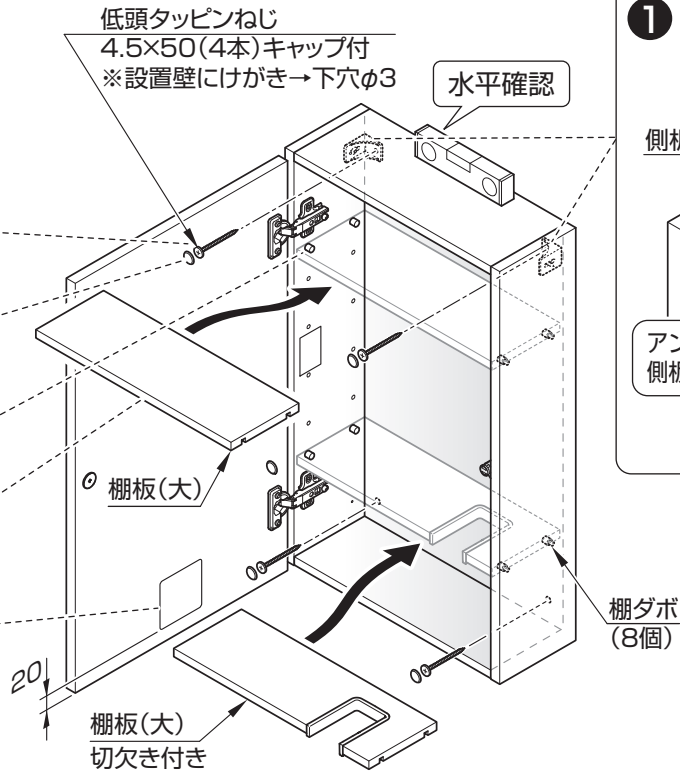
2 付属のねじで確実に固定する

3 付属のキャップ(4個)をはめ込む

4 棚ダボ(8個)をセットする

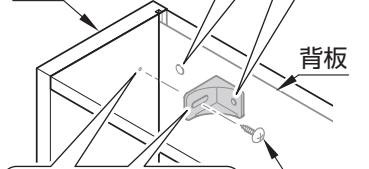
5 棚板(2枚)をセットする

6 4VOC性能表示ラベルを貼り付ける
※必ず図の位置にはり付けしてください。



1 アングルをドライバーにて手締めで取り付ける

アングルの丸穴を背板の下穴にあわせる



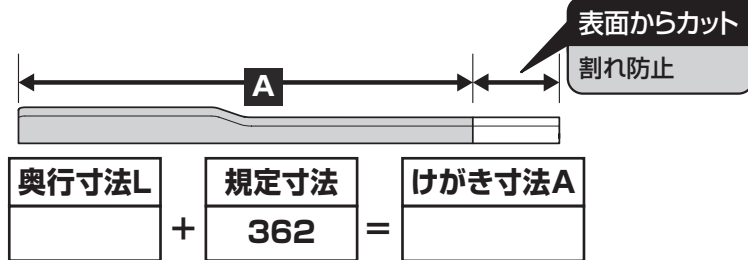
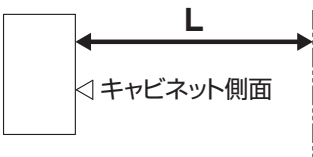
アングルの長穴を側板の下穴にあわせる

トラスタッピンねじ 4x12(2本)

カウンターの取り付け(UYC11L/R)

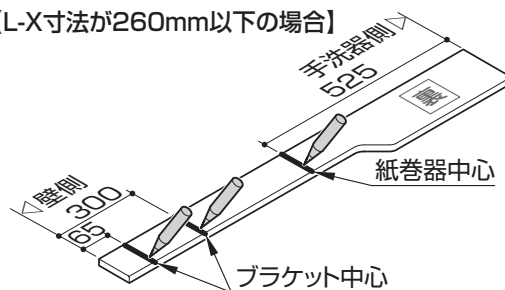
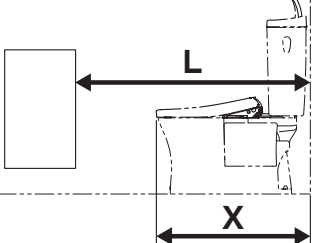
カウンターをカットする場合

1 カウンターをカットする

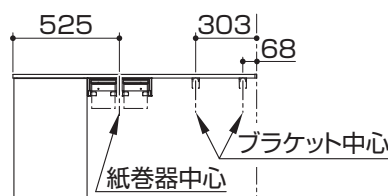


2 ブラケットと紙巻器の中心線をけがく

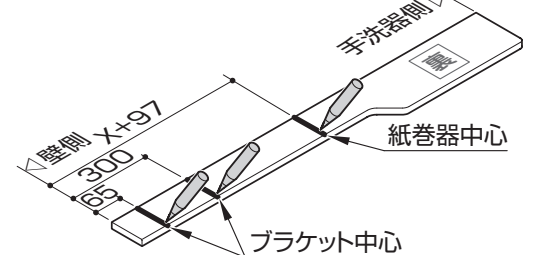
【L-X寸法が260mm以下の場合】



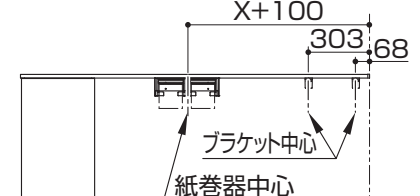
取付イメージ



【L-X寸法が260mmより大きい場合】

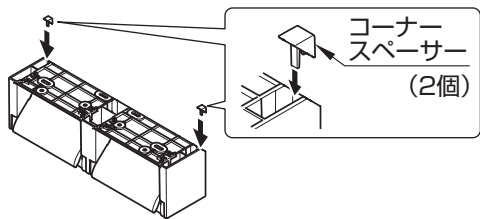


取付イメージ



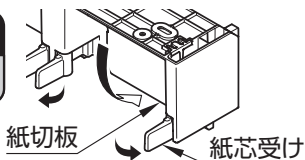
施工手順(つづき)

3 紙巻器の左右にコーナースペースを上側から差し込む



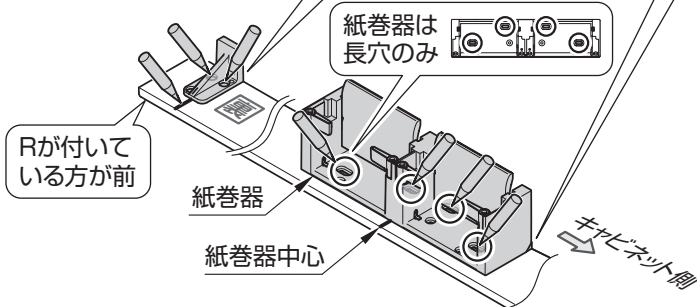
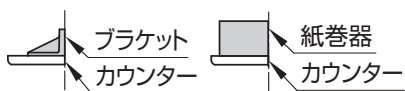
4 紙芯受けを外側に開き、紙切板を奥に倒す

紙切板は外さない
動作不良防止

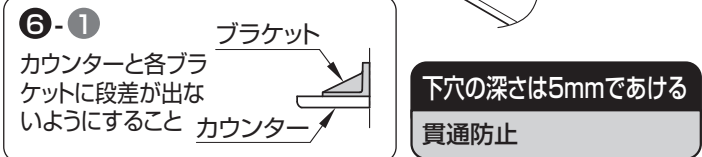
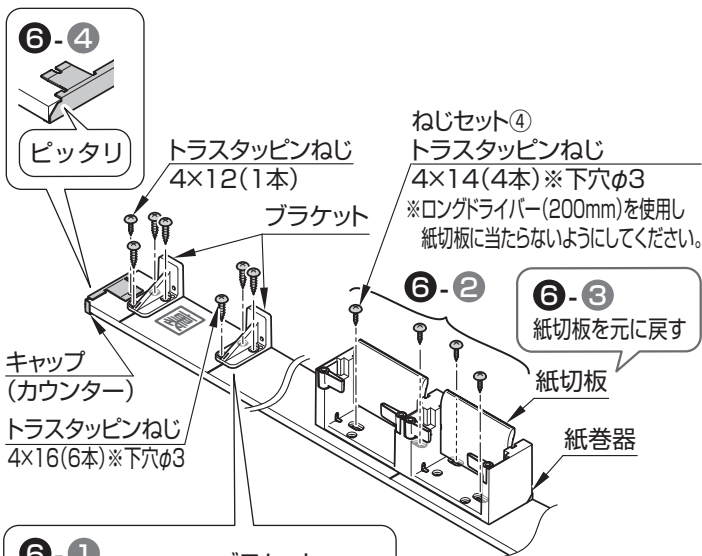


5 ブラケットと紙巻器をけがき線に合わせブラケットと紙巻器の下穴をけがく

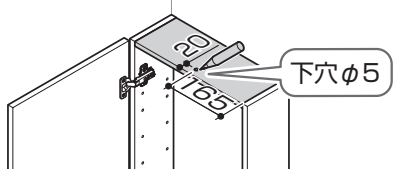
カウンターと各ブラケット、紙巻器の後端をあわせる



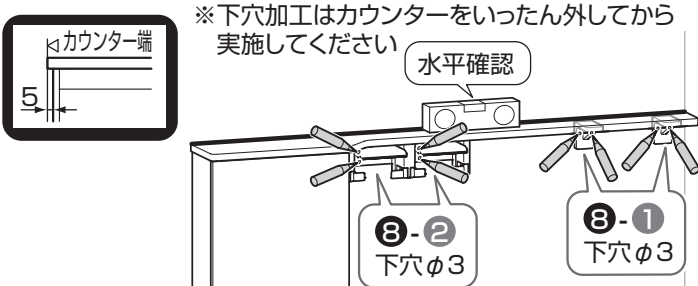
6 けがいた位置に、ブラケット・紙巻器を固定し、キャップ(カウンター)をドライバーにて手締めで仮固定する



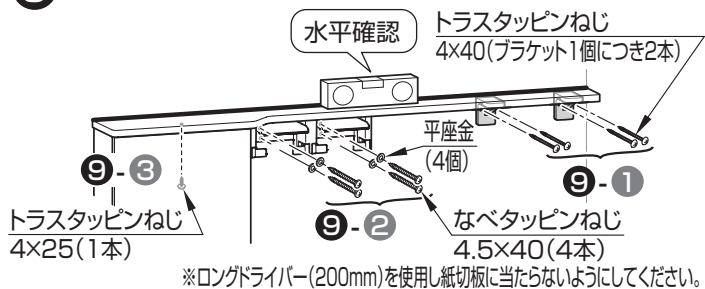
7 キャビネットの上面に下穴の位置をけがき、カウンター固定用穴をあける



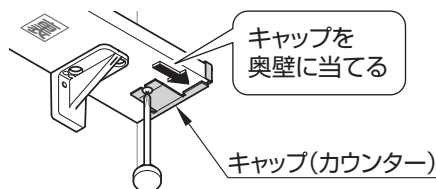
8 壁に紙巻器・ブラケット固定用下穴の位置をけがく



9 カウンターをドライバーにて手締めで固定する



10 キャップ(カウンター)をドライバーにて手締めで固定する



11 クッション材のはり付け面を水ぶきし、乾燥後剥離紙をはがしはり付ける
扉を開けた時、壁などに当たる場合ははり付ける



※お使いにならない場合は、取扱説明書と一緒にお客様に渡してください。

全タイプ共通

扉の調整

キャビネット据え付け後、扉のすき間が不均一だった場合以下の手順に従ってご自分で調整いただくか、取付店にご相談ください。なお、TOTOメンテナンス(株)においても扉調整を承っておりますが有料作業になります。

<p>前後調整</p>	<p>固定ねじをゆるめて前後に調整したあと、固定ねじを締め直す。</p> <p>固定ねじ</p>
<p>左右調整</p>	<p>調整ねじを回して左右の傾きを調整する。</p> <p>調整ねじ 左回し 右回し</p>
<p>上下調整</p>	<p>固定ねじをゆるめて金具を上下に調整したあと、固定ねじを締め直す。ねじを回し過ぎると、ねじがきかなくなります。</p> <p>固定ねじ</p>